

# 長崎民医連看護ニュース 3月号

(2018年3月看護委員会発行)

## 看護活動交流集会で学び交流

2018年3月4日(日)に長崎民医連看護活動交流集会在開催され、38名が参加しました。午前中は、憲法9条のDVDを視聴と学習講演「小さなダムの大きな闘い～こうばるは憲法を守る皆～」がありました。講師は石木ダム訴訟原告団事務局の松本美智恵さん。歴史も踏まえてのお話を聞き、グループディスカッションでは「こんなに長期間闘い続けているこうばるの皆さんはすごい。何とか阻止したい。」「税金の無駄使い。市民の意見を聞いて欲しい。」など感想や意見が出されました。

午後は各職場から10演題の発表がありました。経営改善報告、在宅医療、困難事例報告、せん妄ケアの取り組み、高齢患者への透析導入の取り組み、健康権を守る視点からの取り組み、高齢者虐待に対する取りくみなどの報告があり、意見交換で交流を深めました。

地域連携室のMSW2名からは「看護師さん達のパワーを感じた」「どの発表も勉強になった。来年も是非参加したい」との感想が寄せられました。

最後に3月で看護委員を交替する花丘の園田師長に花束を贈り、長年の労をねぎらいました。(看護活動委員会 山下)



園田師長、長い間お疲れ様でした

ありがとうございました!

## 奨学生会議\*\*沖縄基地問題を通して人権について学びました\*\*

2/15のディナーミーティングは看護奨学生2名、医学生4名が参加し、病院からは三宅医師、川口主任、河北看護師の参加がありました。この日は「標的の村」を視聴し沖縄の基地問題から人権についてディスカッションしました。「沖縄で(基地建設を)認めてしまえば日本全国で基地が造られてしまうのではないか」「自分が当事者なら反対すると思う」「座り込みでは止められないのではないか」などの意見が出されました。三宅医師からは「自分と違う意見があってもいい。このようにみんなで話し合うことが大事」と議論の大切さが語られました。これからも、色々なテーマで学習や討論をしていきたいですね。(看護学生委員会 原口)



## 新しい職員を紹介します

川本明子さん(上戸町病院 3F)

<趣味> 下手ですが、お菓子とパン作りが趣味です。<好きな言葉> 「笑」

<一言アピール> 集中しているとまわりが見えなかったり、ボーっとしているところもあるで、気になることがあったときは些細なことでも注意していただけると幸いです。よろしくをお願いします。

<師長より> 職場にスムーズに溶け込んで、謙虚で優しい方です。大事に育てていきます。



憲法9条改憲NO! 「3000万署名」に取り組みましょう。

上戸町病院 2階・3階病棟 夜勤パート募集中!